

山さえあればトレッキングはできるけど、ただ歩くだけじゃ物足りない……。そんな欲張りな方々に朗報！宮城県・牡鹿半島の先端近くにある田代島では海と山、そして島でのんびり暮らす猫ちゃんと一緒にトレッキングを楽しめるトレイルがあるんです。今回は、絶景と猫に癒やされる島旅を紹介します！

＼ご当地マドンナとゆく／

日本全国

ゆるり

アウトドア旅

第4回 宮城県

猫の島で  
にやんにやん  
トレッキング！



今回の旅先は  
宮城県石巻市の田代島！

石巻の港から船で30分ほど。周囲約11.5kmの島で、人口よりも猫の数のほうが多いという「猫の島」として有名。青森県八戸市から福島県相馬市までをつなぐロングトレイル「みちのく潮風トレイル」の一部となっている。

今回のマドンナ

もえ  
萌江さん

田代島が属する宮城県・石巻市出身のシンガーソングライター。自称「ほやアイドル」として地元名産のほやの歌を歌いながら石巻とほやのPR活動を行なう。

田代島上陸は  
小学校以来。  
楽しみ～！



「ほやっほー！」。元気な挨拶とともに港に現われた萌江ちゃん。地元名産の「ほや」の歌を作って歌う自称「ほやアイドル」で、石巻の観光大使として活躍中だ。石巻市民にとって田代島は身近な島。近年は「猫の島」として人気が沸騰し、さらに島の一部が東北随一のロングトレイル「みちのく潮風トレイル」に組み込まれたということで、今回はその魅力をPRしたい！とトレッキングに参加してくれた。田代島には大泊と仁斗田のお泊の港があって、トレイルを満喫するには島の北部にある大泊で下船し島を縦断。帰りは仁斗田港から船に乗るとするのがいいらしい。大泊の港に降り立つと、早速大きな猫ちゃんがお出迎えしてくれた。山のほうへと進んでいくと、道の傍で猫が昼寝をしていたり、ときには正面から猫軍団が歩いてきたり。「人を見つけたら駆け寄ってきてくれる子もいて、キュンキュンしちゃいます〜♡」

仁斗田港まではサクサク歩けば2時間もかからないけれど、少し歩くと猫に出くわすものだ



別に触って  
くれても  
ええんやで〜



トレイルの途中には海を見渡せるスポットも。島には猫が多いエリアを教えてくれる看板があったり、猫が住んでいる猫カフェがあったりと猫好きにはたまらない。どの猫もとってもフレンドリー(餌やりは禁止)。

海風を感じながら  
爽快なトレッキング



海に向かって  
歩くのは  
気持ちいい!

旅の立ち寄りMEMO

遊ぶ



石ノ森萬画館

郷土のマンガ家・石ノ森章太郎の作品展示などを行なうミュージアム。歴代仮面ライダーのマスク展示は必見! ㊤ 宮城県石巻市中瀬2-7 ㊦ 第3火曜(12~2月は毎週火曜)



食べる

石巻焼きそば

石巻のB級グルメといえはコレ! 蒸し麺のモチモチ食感と魚介の奥深い出汁の風味がたまりません。石巻駅そばの「藤や食堂」や「いしのまき元気いちば」などで食べられます。

泊まる



マンガアイランド

ロッジやキャンプ場などがある田代島の宿泊施設。海を見渡す高台にあって景色サイコー! ㊤ 宮城県石巻市田代浜敷島24 ㊦ 4月初旬~10月末※休業日は時期による

おみやげ



牡蠣とほや珍味

新鮮なほやを乾燥珍味にした「ほや酔明」は萌江ちゃんも激推し。牡蠣のエキスが入った「かきあめ」は石巻市民のソウルキャンディ。どちらも「いしのまき元気いちば」で購入。



みちのく潮風トレイル  
http://tohoku.env.go.jp/mct/

島には猫形ロッジやキャンプ場も整備されていてお泊まりもOK。早朝、港には漁から戻る漁船を待つ猫たち(おこぼれ待ち)の可愛い姿が見られるらしい。「次はテントで来たいですね」。そのときはギター持参で、ほやと猫の歌を歌いますよ!

島には猫形ロッジやキャンプ場も整備されていてお泊まりもOK。早朝、港には漁から戻る漁船を待つ猫たち(おこぼれ待ち)の可愛い姿が見られるらしい。「次はテントで来たいですね」。そのときはギター持参で、ほやと猫の歌を歌いますよ!

から、一向に距離が稼げないのが難点。トレイルの途中には「猫神社」があり、大小様々な招き猫が祀られている。「あ、ここにも猫ちゃん」神社の鳥居の傍にあるベンチではモフモフの毛をもつ黒猫ちゃんや昼寝をしていて、萌江ちゃんも記念撮影。田代島では猫は大漁の守り神として古くから大切にされてきたそうで、島民も軒先に遊びに来る猫たちに名前をつけて可愛がっているそう。東日本大震災で港や住宅に被害を受けた田代島。一時は観光客も減ったが、猫人気のおかげで徐々に訪れる人も増えたのだとか。昔も今も、猫たちはこの島の守り神なのだ。



## 猫ちゃんと一緒に 冷たいドリンクで水分補給

猫に出くわすたびに腰を下ろして遊びたくなる田代島のトレイル。これからの季節は冷たいドリンクをボトルに入れて、気持ちのいい場所を見つけたら猫ちゃんと一緒にクールダウン。スタンダードなコップタイプなので、ゆったりとティータイムを楽しめます。



ステンレスボトル／FFM-501 0.5ℓ 5000円

シャープなボディーデザインで重さは0.27kgと軽量。半日のトレッキングには0.5ℓが適量で、日差しの中を歩いても朝入れたドリンクを冷たいままキープできるのがある。中栓はフルオープンになるのでコップに注ぎやすく、リュックの中で揺れても漏れの心配はナシ！



**口当たりの優しい  
コップで飲みやすい！**



女性の手にも馴染みやすいコンパクトなデザイン。コップの部分の開け閉めにも力がいらずストレスフリーです。



中栓はボタンひとつで開閉できるワンタッチオープン。スリムなボディーはリュックの隙間にもすっと入って、出し入れもスムーズです。